

## 質量分析装置を用いた糖鎖解析

培養細胞、体組織および粗精製タンパク質に含まれる糖鎖（N-結合型糖鎖、O-結合型糖鎖、糖脂質）について、**グライコプロッティング法を用いて解析**します。網羅的解析による**バイオマーカー検索**、または発生段階や薬剤処理前後などで変動する**糖鎖マーカーの解析**に有用です。内部標準オリゴ糖を用いることで**各糖鎖の定量も可能**です。

ご注文方法や価格などの詳細は、当社受託・特注品担当までお問い合わせ下さい。

※価格、納期などについては、ご依頼内容に応じて個別にお見積りします。

※秘密保持契約にも対応します。

[メーカー：MCP]

### サービス内容

試料	血清・血漿 (ヒト)*1	血清・血漿 (マウス)	細胞	組織*1	タンパク質	FFPE 切片
必要量	100 µl	50 µl	10 cm dish1 枚分	10 mg	100 µg	1 cm <sup>2</sup> , 3 µm×3
納期目安	N-結合型糖鎖解析*2	2週間	4週間	4週間	2週間	4週間
	O-結合型糖鎖解析	4週間	4週間	—	4週間	—
	糖脂質解析	4週間	—	6週間	6週間	—
報告内容	内部標準による規格化データ一覧 (エクセルファイル), 推定構造一覧, 作業報告書					

\*1 臨床検体については、感染症法で定められた特定病原体、およびBSL3以上の試料を受け入れることができません。

医化学創薬(株)は国立感染症研究所のBSL分類に準じています。

\*2 血清・血漿試料の多試料解析の場合、検量線の評価やROC解析によるAUC値の算出が可能です。お申し込みの際に併せてご相談下さい。



### 大腸炎モデル動物作製用試薬

## デキストラン硫酸ナトリウム (Colitis グレード)

ラット、マウスに本製品を飲水投与することで大腸炎を誘発させます。**3,000以上の文献・出版物に記載**され、大腸炎モデル作製用DSSのスタンダードとして世界中で使用されています。

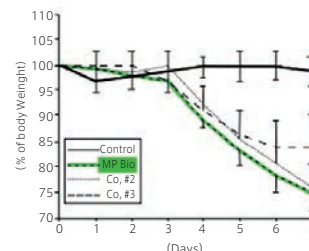


### MEMO

デキストラン硫酸ナトリウム (DSS) はムコ多糖の一種で、様々な分子量の製品が存在します。医薬品・化粧品原料としても用いられますが、一部の分子量の製品 (36,000~50,000 MW) は "Colitis Grade" と称され、実験的な腸粘膜上皮障害を起こします。粘膜バリア障害の結果、DSSは粘膜下層に達し抗原提示細胞に貪食されます。活性化した抗原提示細胞がT細胞活性化を引き起こし、炎症性腸疾患と類似の症状を誘発すると考えられます。

品名	メーカー 商品コード	包装 / 価格 (¥)
Dextran Sodium Sulfate NEW	MPB 160110	25 g / 34,000

### 使用例



### DSS誘導性大腸炎マウスの体重変化

マウスに2.0% (W/W) の濃度で飲料水を介して本製品と他社製品をそれぞれ投与した。本製品が大腸炎誘発において優れていることが分かる。